



## 製品概要

Cisco Catalyst 1000 シリーズ スイッチは、ブランチオフィス、従来型のワークスペース、およびアウトオブワイヤリング クローゼット アプリケーションにエントリレベルのエンタープライズクラスレイヤ2アクセスを提供する、固定構成のギガビットイーサネットスイッチです。

Cisco Catalyst 9300 シリーズ スイッチは、次の機能をサポートしています。

- 8 または 16 ギガビットイーサネットポートとラインレート転送パフォーマンス
- 2 ギガビット Small Form-Factor Pluggable (SFP) アップリンク
- Power over Ethernet Plus (PoE+) のサポートと、最大 240 W の PoE バジェットおよび永続 PoE
- ファンレス運用と最大 50 °C の動作温度をサポートし、ワイヤリングクローゼットの外部に導入可能
- 省電力で高度なエネルギー管理
- RJ-45 コンソールポート
- USB タイプ A ポートはファイルシステムをサポート
- [スイッチ モデル \(1 ページ\)](#)
- [前面パネル \(2 ページ\)](#)
- [背面パネル \(7 ページ\)](#)
- [ネットワーク構成 \(10 ページ\)](#)

## スイッチ モデル

表 1: Cisco Catalyst 1000 8ポートおよび 16ポートスイッチのモデルおよび説明

スイッチ モデル	説明
C1000-8T-2G-L	10/100/1000 イーサネットポート 8 個、1 ギガビット Small Form-Factor Pluggable (SFP) モジュール アップリンク スロット 2 個または RJ-45 スロット 2 個。

スイッチ モデル	説明
C1000-8T-E-2G-L	外部電源：10/100/1000 イーサネットポート 8 個、1 ギガビット SFP モジュールアップリンク スロット 2 個または RJ-45 スロット 2 個。
C1000-8P-2G-L	10/100/1000 Power over Ethernet Plus (PoE+) ポート 8 個 (PoE 電力 67 W)、1 ギガビット SFP モジュールアップリンク スロット 2 個または RJ-45 スロット 2 個
C1000-8P-E-2G-L	外部電源：10/100/1000 PoE+ ポート 8 個 (PoE 電力 67 W)、1 ギガビット SFP モジュールアップリンク スロット 2 個または RJ-45 スロット 2 個。
C1000-8FP-2G-L	10/100/1000 PoE+ ポート 8 個 (PoE 電力 120 W)、1 ギガビット SFP モジュールアップリンク スロット 2 個または RJ-45 スロット 2 個。
C1000-8FP-E-2G-L	外部電源：10/100/1000 PoE+ ポート 8 個 (PoE 電力 120 W)、1 ギガビット SFP モジュールアップリンク スロット 2 個または RJ-45 スロット 2 個。
C1000-16T-2G-L	10/100/1000 イーサネットポート 16 個、1 ギガビット Small Form-Factor Pluggable (SFP) モジュールアップリンク スロット 2 個。
C1000-16T-E-2G-L	外部電源：10/100/1000 イーサネットポート 16 個、1 ギガビット SFP モジュールアップリンク スロット 2 個。
C1000-16P-2G-L	10/100/1000 Power over Ethernet Plus (PoE+) ポート 16 個 (PoE 電力 120W)、1 ギガビット Small Form-Factor Pluggable (SFP) モジュールアップリンク スロット 2 個。
C1000-16P-E-2G-L	外部電源：10/100/1000 PoE+ ポート 16 個 (PoE 電力 120 W)、1 ギガビット SFP モジュールアップリンク スロット 2 個。
C1000-16FP-2G-L	10/100/1000 PoE+ ポート 16 個 (PoE 電力 240 W)、1 ギガビット SFP モジュールアップリンク スロット 2 個。

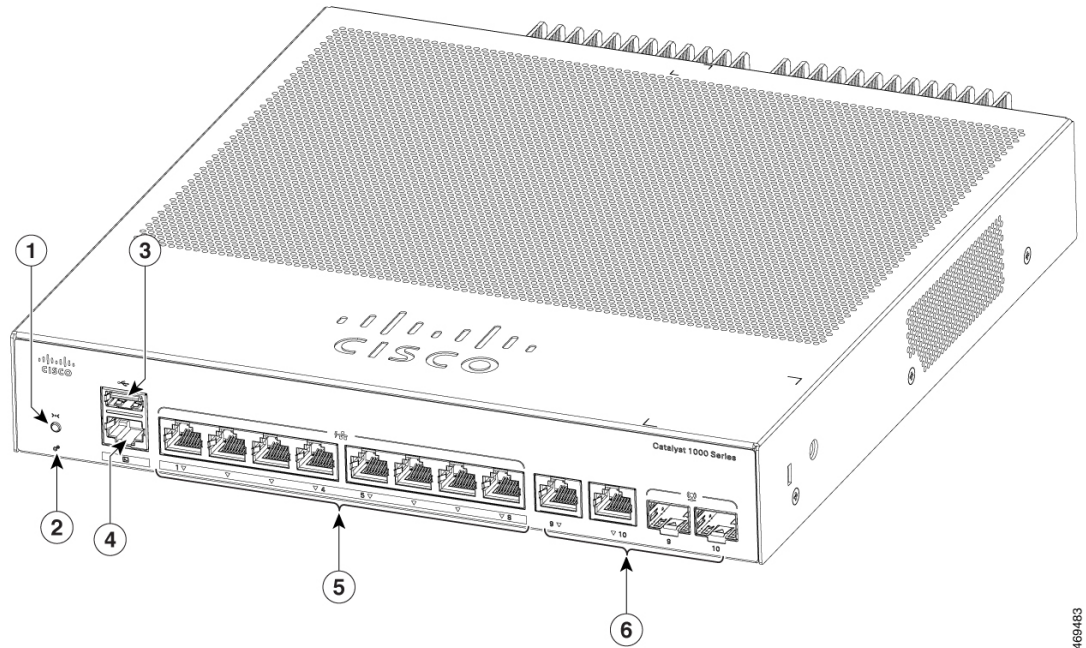
## 前面パネル

このセクションでは、8 ポートおよび 16 ポート Cisco Catalyst 1000 スイッチの、前面パネルのコンポーネントについて説明します。

- 次のいずれかのタイプのダウンリンク イーサネット ポート X 8 または X 16
  - 10/100/1000
  - 10/100/1000 PoE+
- SFP モジュール ポート 2 個

- RJ-45 コンソール ポート
- USB タイプ A ポート
- LED
- リセット ボタン

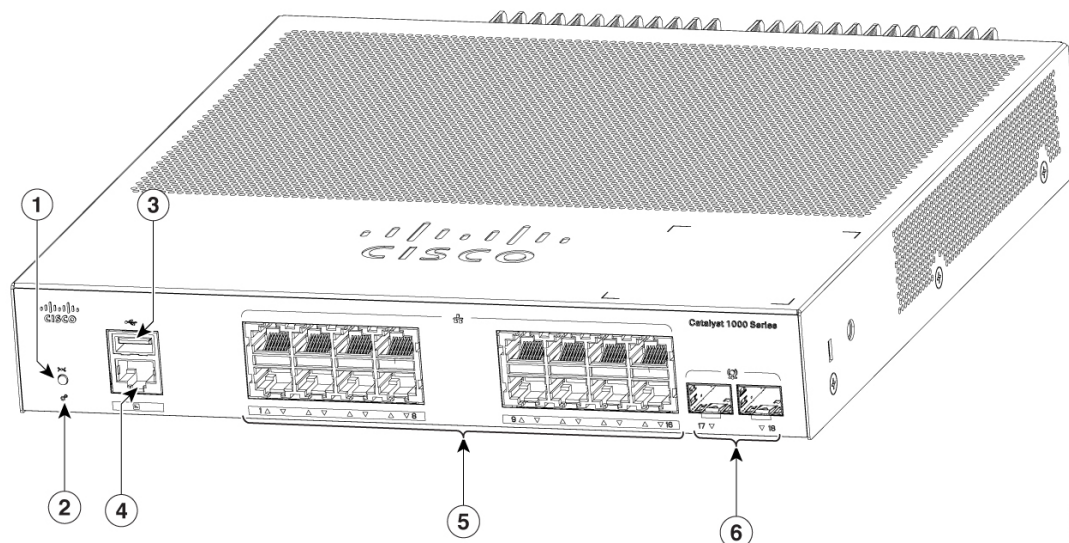
図 1: 8ポート Cisco Catalyst C1000 PoEスイッチの前面パネル



469483

1	リセット ボタン	4	RJ-45 コンソール ポート
2	システム LED	5	10/100/1000 PoE+ ポート 8 個
3	USB タイプ A ポート	6	コンボポート (GE 銅線ポート 2 個および SFP モジュールポート 2 個)

図 2: 16ポート Cisco Catalyst 1000 PoE スイッチの前面パネル



469462

1	リセット ボタン	4	RJ-45 コンソール ポート
2	システム LED	5	10/100/1000 PoE+ ポート 16 個
3	USB タイプ A ポート	6	SFP モジュール スロット

## PoE ポート

各ポートは、IEEE 802.3af および IEEE 802.3at に準拠した装置をサポートする PoE 機能を備えており、Cisco IP Phone や Cisco Aironet アクセス ポイントをサポートする PoE 機能も備えています。PoE スイッチポートでは電源装置 (PSE) が利用可能で、ダウンリンクポートに接続された PD デバイスに電源を供給します。スイッチは、ポートあたり最大 30.8 W の POE 電力を供給できます。

スイッチのモデルと PoE ポートの数に応じて、スイッチの最大電力出力は 67 W ~ 740 W です。ポートごとに、IP フォンまたはアクセスポイントが接続されている場合にポートが自動的に電源を供給するかどうかを設定できます。

PoE ポートでは、イーサネット ピン割り当ての RJ-45 コネクタを使用します。10BASE-T、100BASE-TX、1000BASE-T のトラフィックでは、カテゴリ 5 またはカテゴリ 5e のツイストペア (UTP) ケーブルが必要です。10BASE-T トラフィックには、カテゴリ 3 またはカテゴリ 4 の UTP ケーブルを使用できます。

## 10/100/1000 ポート

10/100/1000 ポートでは、イーサネットピン割り当ての RJ-45 コネクタを使用します。最大ケーブル長は 328 フィート (100 m) です。10BASE-T、100BASE-TX、1000BASE-T のトラフィックでは、カテゴリ 5 または カテゴリ 5e のツイストペア (UTP) ケーブルが必要です。10BASE-T トラフィックには、カテゴリ 3 または カテゴリ 4 の UTP ケーブルを使用できます。

## コンソールポート

コンソールポートは、Microsoft Windows を実行している PC またはターミナルサーバーにスイッチを接続します。

RJ-45 コンソールポート (EIA/TIA-232) の接続には、RJ-45/DB-9 メスキューブルを使用します。

## SFP モジュール スロット



- (注) Cisco Catalyst 1000 シリーズ ファストイーサネットスイッチは、SFP+ モジュールスロットをサポートしていません。

スイッチには 2 個の 1G SFP モジュールスロットがあります。SFP モジュールおよびモジュールは、銅線または光ファイバ接続を使用して他の装置と接続できます。これらのトランシーバモジュールは現場交換可能であり、SFP モジュールスロットに取り付けられることにより、アップリンクインターフェイスを提供します。SFP モジュールは光ファイバ接続用の LC コネクタ、または銅線接続用の RJ-45 コネクタを備えています。SFP スロットでは SFP モジュールのみがサポートされます。

互換性マトリクスを含む、Cisco SFP モジュールのマニュアルについては、次の URL を参照してください。 [http://www.cisco.com/en/US/products/hw/modules/ps5455/products\\_device\\_support\\_tables\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/hw/modules/ps5455/products_device_support_tables_list.html)

表 2: Cisco Catalyst 1000 8 ポートスイッチモデルのポートマッピング

<b>1-GigabitEthernet ポート</b>
GigabitEthernet1/0/9
GigabitEthernet1/0/10

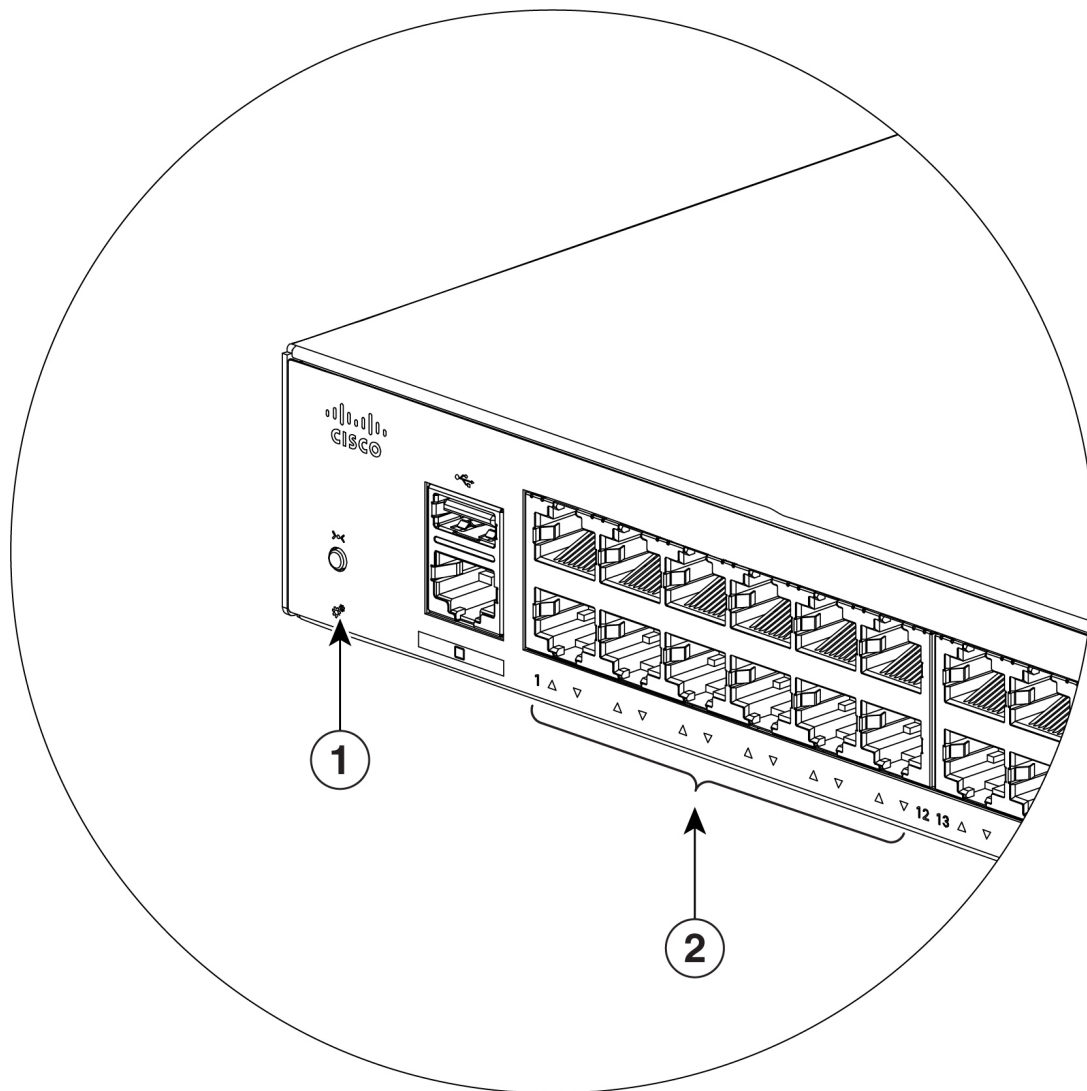
表 3: Cisco Catalyst 1000 16 ポートスイッチモデルのポートマッピング

<b>1-GigabitEthernet ポート</b>
GigabitEthernet1/0/17
GigabitEthernet1/0/18

## LED

スイッチ システムおよびポートの LED を使用して、スイッチの動作やパフォーマンスをモニターできます。

図 3: Cisco Catalyst 1000 シリーズスイッチのシステム LED



357854

1	SYST LED (システム)	2	ポート LED
---	-----------------	---	---------

## システム LED

色	システムステータス
消灯	システムの電源が入っていません。

色	システムステータス
緑	システムは正常に動作しています。
オレンジ	システムは電力を受けていますが、正常に動作していません。
グリーンに点滅	POST が実行中です。

## ポート LED



(注) 物理的には、デバイスにオレンジ色の LED はありません。デバイスのあらゆる LED 関連情報については、特権 EXEC モードで **show hardware led** コマンドを実行してください。

RJ-45 ポートおよび SFP モジュール スロットにはポート LED が装備されています。これらの LED はグループとして、または個別に、スイッチ情報および個々のポート情報を示します。

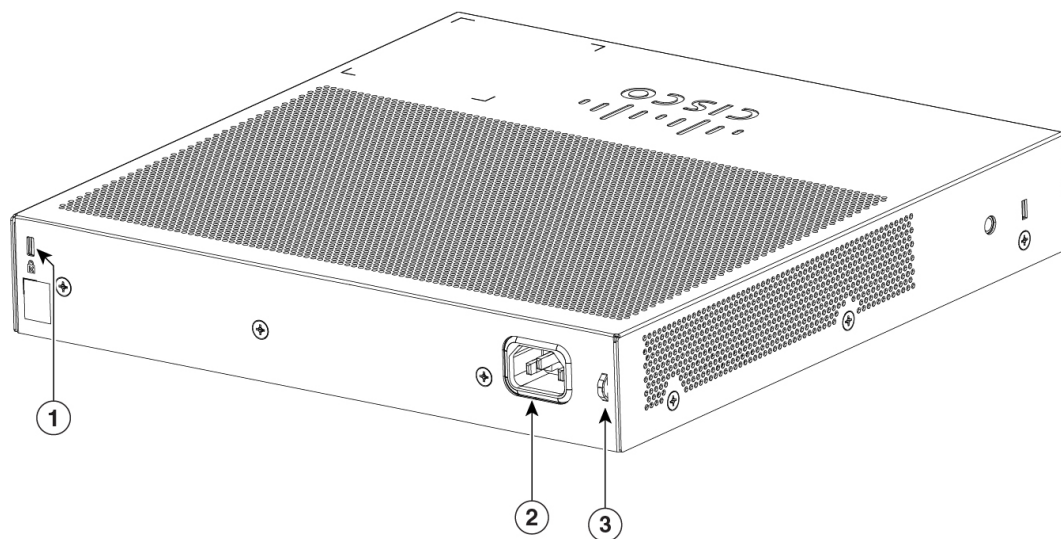
LED カラー	説明
消灯	リンクが確立されていないか、ポートが管理上の理由でシャットダウンされたか、ポートが STP ブロックされました。
グリーン	リンクが確立されています。
グリーンに点滅	アクティビティがあります。ポートがデータを送信または受信しています。

## 背面パネル

このセクションでは、Cisco Catalyst 1000 8 ポートおよび 16 ポートスイッチの、背面パネルのコンポーネントについて説明します。

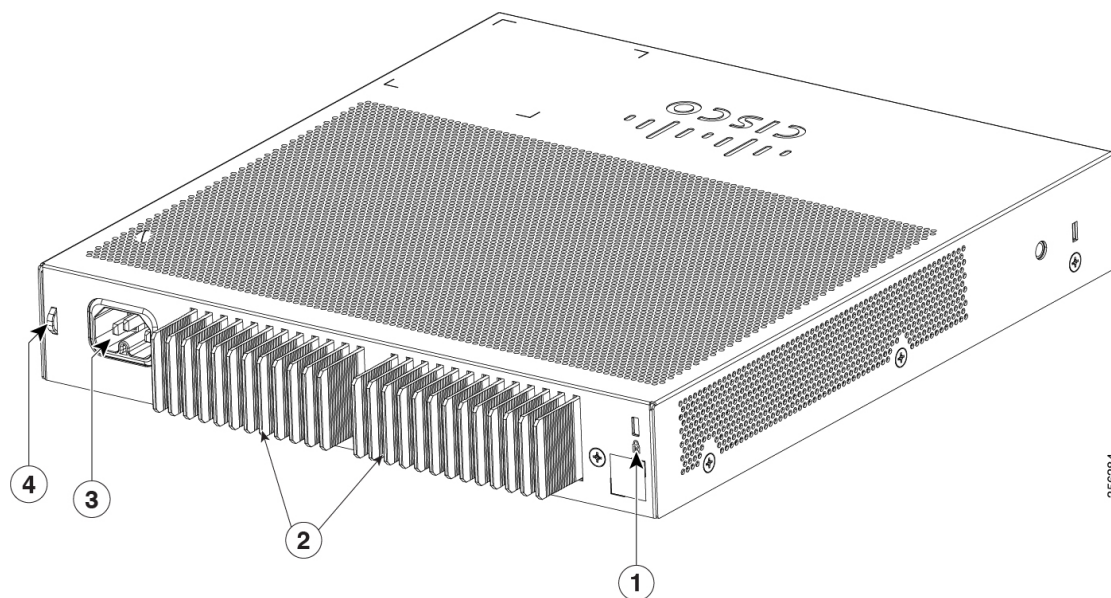
- セキュリティ スロット
- AC 電源コネクタ
- ループ (オプションの電源コード保持具用)
- ヒート シンクのフィン (PoE モデルのみ)

図 4: 非 PoE スイッチの背面パネル



1	セキュリティスロット	3	ループ (オプションの電源コード保持具用)
2	AC 電源コネクタ		

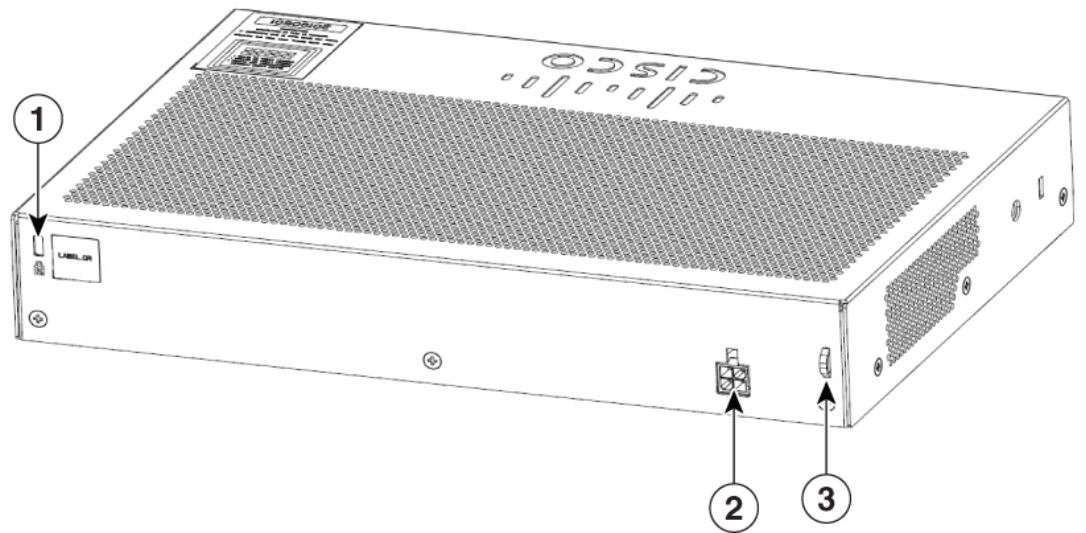
図 5: PoE スイッチの背面パネル



1	セキュリティスロット	3	AC 電源コネクタ
2	ヒートシンクのフィン	4	ループ (オプションの電源コード保持具用)



図 6: 外部電源スイッチの背面パネル



356421

1	セキュリティスロット	3	ループ (オプションの電源コード保持具用)
2	DC 電源コネクタ		

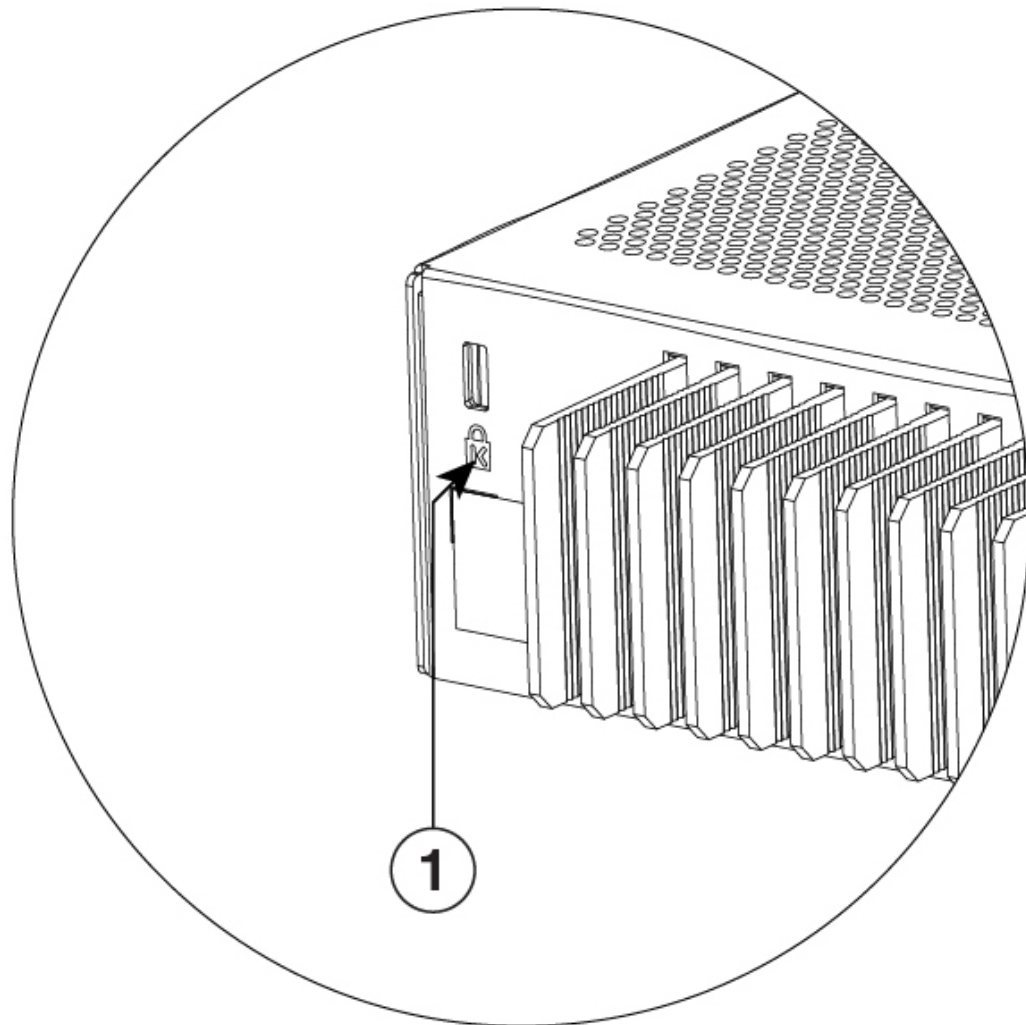
## 内蔵電源装置

内蔵 AC 電源装置は、入力電圧 AC 100 ~ 240 V (最大 90 ~ 264 V) に対応するオートレンジングユニットです。電源の AC 周波数範囲は 50 Hz/60 Hz です。AC 電源コードを AC 電源コネクタと AC 電源コンセントに差し込みます。

## セキュリティスロット

スイッチの背面パネルには、セキュリティスロットがあります。オプションのケーブルロック (ラップトップコンピュータを固定するのに使用されるようなタイプ) をスイッチに取り付けて固定することができます。

図 7: スイッチの背面パネル



## ネットワーク構成

ネットワーク構成の概念と、スイッチを使用して専用ネットワークセグメントを作成し、ファストイーサネットおよびギガビットイーサネット接続で相互接続する例については、スイッチのソフトウェア コンフィギュレーション ガイドを参照してください。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。